



平成27年3月15日
内閣府（防災担当）

山谷内閣府特命担当大臣（防災）と
フリストス・スティリアニディス欧州連合（EU）欧州委員との会談



昨日14日午後4時10分から約15分間、山谷内閣府特命担当大臣（防災）（第3回国連防災世界会議議長）は、フリストス・スティリアニディス欧州連合（EU）欧州委員と会談を行ったところ、概要は以下のとおりです。

1. 冒頭

スティリアニディス欧州委員から、第3回国連防災世界会議の主催に対し謝意が表されるとともに、東日本大震災から4年目に、被災地であるこの場所で開催される象徴的な会議と考えている旨の発言があった。

山谷大臣からは、東日本大震災においてEU各国から、義援金やレスキュー隊の派遣、機器の貸与等のご支援いただいたことに対する謝意を表し、また、4年前の圧倒的な悲しみの中から、世界の人々には同じ悲しみを味わっていただきたくないという思いから、防災の主流化を通して国際貢献を行いたい旨の決意が伝えられた。

2. 防災について

山谷大臣から、今回の会議では、三つの大きなテーマである防災の主流化、Build Back Better、多様な主体による取組を通じて、被害の最小化、復旧・復興のスピードアップを成し遂げたいと考えており、人々がよりよい生活を送り、持続可能な社会を作りたいという思いは共有している旨が述べられた。

スティリアニディス欧州委員からは、EUと日本は同じ価値観、原則を重要視しており、戦略的なパートナーであると思っていること、この会議でのコミットメントは、パリで開催される気候変動の枠組みなどにおいても共有していきたい旨の発言があった。

<本件問合せ先>

内閣府（防災担当）現地窓口 馬場、中島

TEL : 022-713-8716